

平成 22 年度  
北海道特別支援学級教育研究連盟  
地区事務局長会議

平成 22 年 9 月 17 日(金)  
午前 11 時～12 時  
稚内総合文化センター

会議次第

理事長挨拶  
開催地より挨拶

連絡・確認事項

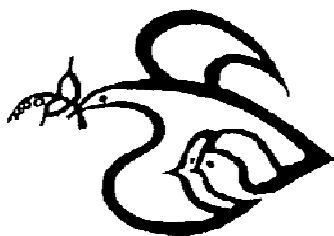
1. 新第 8 次 3 ケ年研究計画について
2. 進路調査について
3. 研究集録購入について
4. 北海道特別支援学級教育研究連盟負担金について
5. 平成 24 年度全国大会について
6. 平成 23 年度定期総会・事務局長会議について

その他

- ・研究集録・研究誌「はずせない勘所・身につけさせたい力.35 CD-ROM 版」について

次期開催地より挨拶

閉会



*since 1952*

<http://www.doutokuren.jp>  
[info@doutokuren.jp](mailto:info@doutokuren.jp)

地区事務局長会議参加者（敬称略）

地区	氏名	役職	他
札幌	木村 裕昭		
石狩	欠席		委任状有り
北空知	鹿野 達矢	事務局長	
中空知	河合 有哉	事務局長	
南空知	欠席		委任状有り
小樽			
後志	植木 義明	事務局長	
檜山	安里 朗	事務局長	
函館	柘田 慎司	事務局長	
渡島	伊藤 良平	事務局長	
西胆振	高橋 香織	代理	
東胆振	伴 英雄	事務局長	
日高			
帯広	高橋 浩司	事務局長	
十勝	霜野 勝彦	代理	
釧路	杉田 哲也	代理	
根室	植島 理恵	事務局長	
網走	大友 浩美	事務局長	
旭川	欠席		委任状有り
南上川	谷川 洋史	事務局長	
中上川	千葉 晃治	事務局長	
北上川	谷口 隆市	事務局長	
宗谷	原田 伸吾	事務局長	
留萌	任堂 正敏	事務局長	

委任状

委任状

## 連絡・確認事項

- 1 新第8次3ヶ年研究計画について …………… 研究部長 荻澤
- 2 進路調査について（平成22年度定期総会 第7号議案で承認済み）

送付方法：進路調査報告文書を pdf 化（パスワード或いは暗号化）し、e-mail に添付し送付

送付手順：

- ① 調査用紙 FAX 送付の際に報告方法及び連盟 e-mail アドレスを知らせる
- ② 各校の進路調査回答者は学校のパソコンを使用し、連盟の e-mail アドレスに調査報告文書の送付依頼のメールを送付する（調査中の10月～報告時期の12月まで）
- ③ 上記②が送られてきた学校のみに進路調査報告文書(PDF)を e-mail に添付して送信する
- ④ 進路調査報告書のパスワード或いは暗号化のキーは連盟ホームページに掲載

実施日程（予定）

- ・10月末 調査用紙送付
- ・11月初旬 回答用紙の返送-未回答地区請求
- ・11月中旬 集約作業開始
- ・11月下旬 集約結果の発送開始（中学校・一部特別支援学校）
- ・(H23)2月 研究集録に調査結果を掲載

現在、札幌地区と進路調査に向けての準備を進めております。詳細が決定しましたら各校への調査用紙送付の前に、各事務局長へ実施概要についての説明を FAX で送付します。各校への進路調査実施への周知を徹底願います。

- 3 研究集録購入について（平成22年度定期総会 第3号議案で承認済み）

○全道会員「一人一冊購読」を原則とします。希望者購入ではありませんので御注意ください（希望販売の場合、印刷部数の確定ができないため実質的に発行ができなくなります）。

○頒価 1,000 円に変更ありません。

- ・研究集録は連盟の1年間の活動の総決算であり、全道大会のエッセンスを詰め込んで作成しています。研究集録を抜きでは連盟を語ることはできません。
- ・特別支援学級の担任にとって最大の財産は「事例」です。そして、それを裏付ける理論、理念、指導技術、ノウハウが必要です。分科会担当事務局員の責任編集のもと、全道大会で報告された様々な事例を掲載しています。必ず日々の実践に役立つ冊子作りを目指しています。
- ・道特連の研究は連続し積み上げられていきます。研究集録は年度での購読ではなく、継続した購読をしていただくことが道特連の研究の全体像を理解する上で必須です。
- ・より皆様の実践に役立つ紙面作りのため、集録に対する忌憚のない感想をぜひお寄せください。

連盟の研究集録は保護者にも通常学級の先生にも管理職の方々にも参考になるものです。各市町村教育委員会へも送付していただくと、地区活動への支援へとつながっていきます。

#### 4 北海道特別支援学級教育研究連盟負担金について (平成22年度定期総会 第3号議案で承認済み)

平成23年度も市町村の財政事情を考慮し、負担金の値上げをいたしません【昭和56年度より27年間負担金額据え置きのまま】。現行のままの負担金額【1学級設置／3200円・2学級以上設置／3900円】です。

引き続き、町村義務外負担の申請も引き続き行っていきます。市町村の合併により市になった場合は、町村会からの補助を受けることができなくなりますので御注意ください。

- ・各地区からの負担金より、大会開催地に550,000円が支給（前年度200,000円、開催年度350,000円）されます。各地区負担金の約25%が当てられています。
- ・全日本特別支援教育研究連盟への負担金は各地区からの負担金から支出されます（1学級300円）。
- ・道特連本部事務局員の各地区派遣の費用は各地区からの負担金から支出されます。
- ・道特連本部の業務はすべて負担金で運営されています。

管内を集約する研究組織が解消された日高地区につきましては、町教育委員会へ負担金納入のお願いをしたところ、5町に快く対応していただくことができました。感謝いたします。

#### 5 平成24年度全日本特別支援教育研究連盟全国大会（北海道大会）について (平成22年度定期総会 第8号議案で承認済み)

##### 【各地区に承諾願いたいこと】

- ・本連盟担当の10分科会のうち、5分科会を札幌で担当、残り5分科会を各地区で担当していただきたい。担当の割当については平成23年度定期総会で提案する
- ・全国大会各地区参加割当については平成24年度定期総会で提案する
- ・平成24年度道特連研究集録は全国大会の研究紀要に代えるものとする。ただし、頒価2,000円（一般参加）を道特連会員については1,000円とする
- ・今後の地区事務局長会議・定期総会、HP等で全国大会の進捗状況を報告するので、地区会員への周知をお願いしたい



since 1952

## 6 平成 23 年度定期総会・事務局長会議について

### 《定期総会》

- ・平成 23 年 2 月 25 日(金)に開催しますので今から予定を入れておいてください。会場は昨年同様、か  
でる 2.7 を予定しています。
- ・平成 22 年度研究集会開催地（宗谷地区）と平成 23 年度開催地（後志地区）より御挨拶をいただき  
ます。
- ・ハンドブックを各地区 3 冊（委員長・事務局長・次期事務局長用）お渡ししますので、**必ず次期事  
務局長へ引き継ぎと同時にハンドブックもお渡しください《要徹底!!》**。分科会提言者、大会参  
加者確保、功労表彰者、提出書類、負担金、研究集録購入等々、迅速確実に引き継ぎをお願い  
いたします。ハンドブックはホームページからも閲覧、印刷できます。

### 《地区事務局長会議》

- ・平成 23 年度道特連全道大会（後志大会）時において地区事務局長会議を例年どおり開催しま  
す。

### 【その他】

#### 研究誌「はずせない勘所 CD-ROM 版」頒価 500 円

- ・確実に売れ続けております。全特連全国大会でも紹介し、本州でも購入していただいております。各  
地区でも御紹介いただき、多くの担任の、**新しく特別支援学級を担当された先生には特  
に、**日々の実践に御活用いただければと思います。
- ・冊子版は平成 21 年度に完売いたしました。CD-ROM 版で復活です。御購入の際は本部事務局へ  
ファックス（ホームページからダウンロードできます）でお申し込みください。

#### 「身につけさせたい力.35 CD-ROM 版」頒価 500 円

- ・平成 4 年に初版、平成 8 年に再版し、総計 2.300 部を完売しました「身につけさせたい力.35」を  
CD-ROM(pdf)で復刻いたしました。可能な限り再刊版に近い体裁を保つよう努力いたしました。紙  
からデジタルと媒体は変化しましたが、道特連(当時、道精連)研究の屋台骨ともいえる〈不変の  
羅針盤〉、「身につけさせたい力.35 CD-ROM 版」をどうぞ御覧ください。御購入の際は本部事務  
局へファックス（ホームページからダウンロードできます）でお申し込みください。

## 次期開催地より挨拶

第 59 回 北海道特別支援学級教育研究連盟全道大会（後志大会）

担当 後志地区

開催地 倶知安市

期日 平成 23 年 9 月 16 日(金) 17 日(土)

主会場 倶知安公民館